



H19年10月 アトリエ虹便り



9月の主な足跡

9/3 陶芸

残暑の厳しい中、北志賀高原の夜間瀬あけび工房で、2回目の陶芸をしました。参加者は総勢8名。初心者の方がいらしたにもかかわらず、あっという間に全員作り終わりました。

昼食は工房の庭にあるウッドテーブルとベンチで。陶器を焼く窯でアトリエで作ったじゃがいもや玉ねぎ、差し入れのとうもろこしをアルミで包んで焼き食べました。工房からも、またまた美味しいサラダやゆでとうもろこし、すいかなどを出して頂き、周りの景色を見ながら、満足のランチタイムとなりました。

午後は工房の下を流れる清流で涼んだり、ドライブでカヤノ平まで行って、つかの間高原の秋を楽しんだりしてきました。

前回作った作品にもご対面。思った以上に良いという人、色がいいという人、濃かったという人、炎の芸術は出来上がってみるまでは予想できないことを実感しました。みんな自分の作品を愛しそうに大事に持ち帰りました。

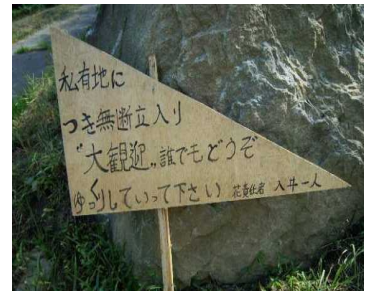


9/11 誕生日会 オムライスと牛乳で煮込んだ野菜スープ さるすべりの花

薄焼き卵でチキンライスを含んだ子どもも好きなオムライス。一手間一工夫かけてみると、やっぱり違います。誕生日のT君が腕をふるって作ってくれました。

- 「お母さんが作ってくれるのよりも美味しいです。」
- 「ごはんを少し固めに炊いたのが良かった。」

オムライスを食べた後、さるすべりの花の隠れた名所へ行きました。見晴らしの良い山の斜面にさるすべりの花の群落が、濃いピンクから白まであざやかに咲き誇っていました。さるすべりの幹はつるつるで、猿もすべるという語源もあるようになってみるとすべすべしていました。入り口にはこんな立て看板。



私有地につき 無断立入り

「大歓迎」だれでもどうぞゆっくりしてってください。花責任者

9/14 カラオケ

6名が参加。アニメソングから大人っぽい曲までバラエティーに富んでいました。空いている部屋の関係でなんと35名収容可能な部屋へ通されました。丁度うわさしていた部屋だったのです。ステージ、ミラーボールも使用可能で(誰も使いませんが)1度は入ってみたい所でした。

- 席を立つとき、スペースが広くてお互い邪魔にならずにすんだ。
- めったに入れないところなのでなかなか良かった。

若者 ぶっちゃけインタビュー (。^)

- 夏の葡萄の農作業が終わりました。そこでアルバイトをしていたT君に感想をきいてみました。「夏の暑い日に作業をしていたので大変でしたが、やりがいがあって最後のほうまで出来ました。バイト代はとりあえず大切に保管しておきます。なんか物を買うとかには、今のところ使いません。」お疲れ様でした。(^^♪

お知らせ

アトリエ虹で布ぞうり作りのボランティアをされていた小山ハナさんが9月7日に亡くなられました。

87歳でした。ご冥福をお祈り致します。



ブラウザ右上の×ボタンで閉じる